

# 行き止まり道路を活かした家



和歌山市の郊外に建つ住宅です。敷地は、田畑を造成した開発地西端の一角。道路もこの敷地の前で終わり、行き止まりになっています。外にこのような開放感と積極的な活用できる屋外がご希望でした。道路西寄りには通行が皆無であり、視線を感じることはありません。そこに面してオープンスペースを確保し、その奥に建物を配置。リビングダイニングに設けた大きな窓から見ると、感覚的には敷地が道路まで広がります。

さらにリビングの奥に設けた物干し場となる裏庭に向けても窓を設け、明るく風通しのよい開放的な空間が生まれました。少し深めにとった軒が屋内外を滑らかにつなぎ、屋外の活用を促すこととしましょう。この軒を2階建てのボリュームが貫通しているように見え、特徴のある外観となっています。行き止まり道路に面したこの住まいで、豊かな生活が営まれることを願っています。

(中澤博史)

## ■朝日の家

所在地 和歌山県和歌山市

主要用途 専用住宅

家族構成 夫婦+子供2人

設計

中澤博史/中澤建築設計事務所

施工

ASJ 和歌山スタジオ [城善建設株式会社]

構造・構法・規模

木造在来工法

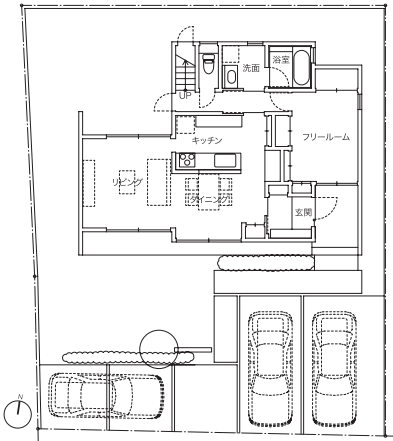
地上2階

建築面積 77.84m<sup>2</sup>

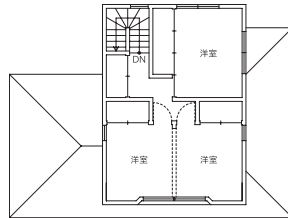
延床面積 104.97m<sup>2</sup>

竣工 2015年9月

撮影 今西浩文



1階平面 縮尺 1/300



2階平面

